

NPO 法人 みやぎ宅老連絡会フォーラム・2010

「わが家で暮らすために」ありのままを支える

現在、在宅で最後まで暮らすことが難しくなっています。医療と宅老所の役割、そして「わが家」での暮らしを最後まで続けていくためには、何が必要か？医療と介護員、家族、そして行政との連携について考えます。

日 時:平成 22 年 11 月 23 日(火) 13:00 受付 13:20 開会

会 場:仙台市シルバーセンター 7 階 第一研修室

入場無料

主催:NPO 法人みやぎ宅老連絡会

あいさつ 13:20~ NPO 法人みやぎ宅老連絡会 代表 伊藤 壽美子

来賓あいさつ NPO 法人介護の社会化を進める一万人市民委員会宮城県民の会 代表 大川昭雄氏

第1部 講演 13:30~14:30

「わが家」でくらすために
仙台往診クリニック 川島 孝一郎 氏

第2部 パネルディスカッション 14:40~15:50

「わが家」で暮らし続けるための支援・連携を考える

パネリスト	渡 辺 達 美 氏 (宮城県保健福祉部 課長)
	渡 辺 典 子 氏 (NPO 法人ほっとあい 代表)
	鈴 木 啓 子 氏 (すずめのお宿 代表)
コーディネーター	柏 倉 二 男 (NPO 法人みやぎ宅老連絡会 理事)

閉会のあいさつ 15:50~

お問合せ・お申込み:NPO 法人みやぎ宅老連絡会事務局

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野 1-29-6 TEL & FAX:022-291-4770

後援:NPO 法人介護の社会化を進める一万人市民委員会宮城県民の会、エーザイ株式会社、ファイザー株式会社、NPO 法人宮城県認知症グループホーム協議会、公益社団法人認知症の人と家族の会宮城県支部、社会福祉法人東北福祉会認知症介護研究・研修仙台センター、みやぎ在宅支援ドクターネット

11月11日は「介護の日」

「介護」は私たちみんながいつかは直面する問題です。「介護」が必要になったとき、家族、地域、介護サービス事業所などが連携してしっかりと支えることができる社会をつくるため、私たち一人ひとりが身近な介護について改めて考える日です。

メールでのお申込みの方は

QRコードをご利用下さい。

その際に、

お名前・参加人数等

お知らせ頂けると幸いです。



NPO法人 みやぎ宅老連絡会フォーラム*2010 参加申込書

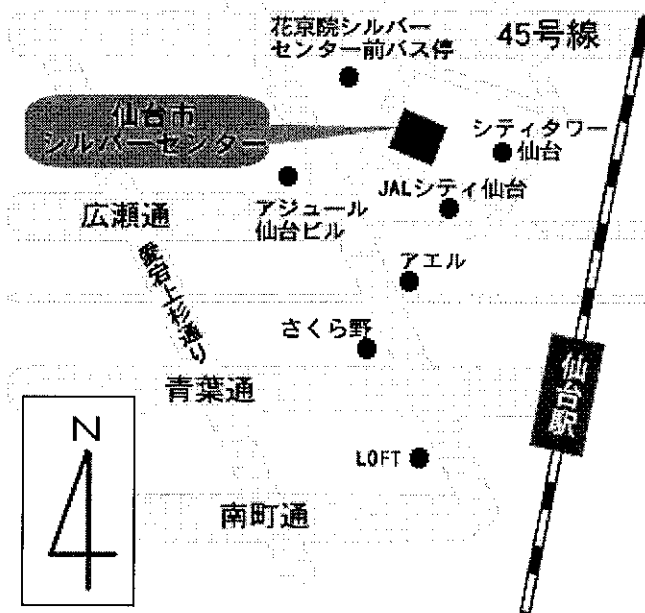
申込書に必要事項を記入の上、みやぎ宅老連絡会へFAX、又は郵送にてお申し込みくだ

申し込み締切 11月9日(火)

	お名前	団体名 (あれば)	電話番号
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

ご案内図

JR仙台駅下車8分
★ご来館には公共交通機関をご利用ください。



申し込み・お問い合わせ先

特定非営利活動法人 みやぎ宅老連絡会
〒983-0045
仙台市宮城野区宮城野1丁目29-6太田ハイツ203号
TEL/FAX 022-291-4770